

新型コロナウイルスによる医療崩壊を防ぐための緊急署名

【呼びかけ文】

日本全国で新型コロナウイルスの感染が拡大している緊急事態の中で、政府は公立・公的病院を再編・統合して、病院の数を減らそうとしています。再編・統合する病院には補助金を出すというのです(2020年度予算で200億円以上を計上)。政府は受け入れ患者数を増やすためにベッドを空けるよう病院に要請しつつ、実は同時に減らすことに力を注ごうとしているのです。しかも、税金を使って。

この問題は、厚生労働省が2019年9月に地域医療構想を推進するという名目で行った、公立・公的病院の具体的対応方針の「再検証」を要請する、424の病院名の公表に端を発しています。つまり病院を名指しして、再編・統合が必要だと示唆したのです。2020年1月には新たに施設を追加し、その数は約440にのぼっています。

政府が名指した公立・公的病院のうち、24の病院は感染症指定病院です。感染症病床には、いざという時に即応できる体制(医師、看護師、コメディカルなど)が必要となります。日本国内の感染症指定病床は全国で1869床にすぎません。厚労省は3月6日、感染ピーク時の外来患者数は42万8000人、入院患者は22万2000人、重症患者は7467人との推計を示しています。まったく足りませんが、病院とベッドの数を減らすことをやめようとはしません。

政府が病院とベッドの数を減らそうとする目的は医療費の削減です。病院とベッドの数が減った分、各家庭や地域、介護施設などに医療が必要な高齢者を丸投げすることに繋がります。そのことに対する適切な構想は何もないままです。

当事者である病院や自治体は既に反対の声をあげていますが、このことはまだ広く一般には知られていない状態です。この情報を拡散して、ひとりでも多くの方にこのことをご知らせしてください。

新型コロナウイルスから私たちの命を守る医療体制を守るために、みなさん一人ひとりの力が必要です。よろしくお願いいたします。

【要請項目】

○地域住民・患者さんの命と健康を守るため、『公立・公的病院の再編・統合』はただちに撤回して、地域医療を拡充し、病床と医療従事者を増やしてください。

氏名	ひとことコメント

※お預かりした個人情報は請願以外の目的には使用いたしません。



ネット署名
はこちらから



<http://chnng.it/7fyRbzY6>

【呼びかけ団体】

わたしの仕事 8時間
プロジェクト

【取り扱い団体】 愛知県社会保障推進協議会 電話 052-889-6921 / FAX 052-889-6931

〒456-0006 愛知県名古屋市熱田区沢下町9-7 労働会館東館301号